



国際ロータリー第 2670 地区

# 高松西ロータリークラブ

The Rotary Club of Takamatsu West



## Weekly Report 2015-2016

創立	1969年4月14日
承認	1969年4月23日
チャーターナイト	1969年11月9日
発行	I T・広報委員会

会長	古低	家田	敏弘
幹事	陽陽	田原	介則
会長エレクト	鏡	上	良憲
副幹事	村	藤	義和
S.A.A	加		



今週のプログラム	第 2239 回	7 月 24 日
クラブ協議会 / 同好会の活動報告とPR(野球・ゴルフ・囲碁等)		
担当者	会長・幹事・各委員長 / 各同好会担当者	例会場
		J Rホテルクレメント高松

先週のプログラム	第 2238 回	7 月 10 日
クラブ協議会 ・ 特別誕生日卓話 大西会員		
担当者	会長・幹事・各委員長 大西会員	例会場
		J Rホテルクレメント高松



古家会長報告



高松グリーンRC 谷会長・平田幹事



稲井会員より福家新会員の紹介



久しぶりの住谷会員

### 例会報告 会長、幹事 司会(副幹事 村上)

- ・高松グリーンRC 会長 谷幸則様 ご挨拶  
幹事 平田真由美様 ご挨拶
- ・各委員長より活動計画書に基づき、今期の基本方針、計画等の発表
- ・新会員紹介  
福家氏(紹介:稲井)紹介者、本人挨拶  
→ロータリーバッジ、四つのテスト等配布
- ・例会 クラブ協議会

### 幹事報告

- ・活動計画書が出来上がりました。

### ビジター

高松RC 松村 英幹 様 卷木 通浩 様  
 高松南RC 詫間 行芳 様  
 高松グリーンRC 谷 幸則 様 平田真由美 様

### 野球部挨拶



野球部が7月12日甲子園球場で行われる全国RC野球大会に出場します。対戦相手は「京都洛中RC」

### メイクアップ

7月 3日 日本RCEクラブ 豊嶋  
 7月 3日 さぬきRC 泉谷  
 7月 7日 高松東RC 加藤  
 7月 8日 東京王子RC 池上  
 7月 9日 高松グリーンRC 古家 低田

7月24日 今日は何の日	今日生まれの有名人
河童(芥川龍之介)忌・地蔵盆 1959年 児島明子日本初のミスユニバース 1974年 北の湖が史上最年少で横綱昇進	1973年 中村紀洋 1964年 吉本ばなな 1963年 河合奈保子
誕生花	サボテン、花言葉は“燃える心”
誕生石	ルビー(ruby)、宝石言葉は“情熱”

それこそロータリー
どこで会っても やあと言おうよ 見つけた時にゃ おいと呼ぼうよ 遠いときには 手を振り合おうよ それこそ ローローロータリー

例会場 JRホテルクレメント高松  
 高松市浜ノ町1番1号  
 TEL(087)811-1111

例会日:毎週金曜日 12:30~13:30(第1例会のみ 18:30~19:30)

今週の週報はこちらで見ることが出来ます。(Adobeのacroバットリーダーが必要です)

http://www.88club.com/rc/2014pdf/07-24.pdf

事務所  
 高松市西の丸町10-15  
 高松ホテル旅館料理協同組合内  
 TEL(087)851-2661 FAX 851-2662

ニコニコBOX

今日は入会させていただきありがとうございます。 福家  
 本年度第1例会欠席のお詫び。 佐野  
 ご心配をおかけしました。 住谷  
 無事に退院することができました。  
 先日の二次会ではたくさん来てくれてありがとうございます。 吉本  
 福家君、宜しく御願ひ致します。 稲井  
 雑誌委員長を仰せつかりました。 多田  
 遅刻 4件  
 早退 1件

合計 11件

本日の合計 35,500円

2015-2016年度累計 157,500円

例会変更

7月15日(水) 坂出東RCは親睦家族夜間例会(ビアパーティー)に変更  
 7月16日(木) 高松RCは休会(台風発生の為)  
 7月24日(金) さめきRCは「かなたまキッチン・谷口製作所への職場訪問」に変更  
 7月29日(水) 善通寺RCは7月30日(木)18:30納涼&新会員歓迎夜間例会に変更  
 7月30日(木) 高松グリーンRCは休会  
 8月 3日(月) 高松北RCは8月4日(火)15:15鮎滝カントリークラブに変更  
 8月 6日(木) 高松グリーンRCは18:30オークラホテル高松ビアホール夏季家族例会に変更  
 8月12日(水) 善通寺RCは休会  
 8月13日(木) 高松グリーンRCは休会  
 8月14日(金) さめきRCは休会

facebook

facebookで情報や報告・たくさんの写真を公開しています。下記からご覧ください。

<http://www.facebook.com/TakamatsuWestRC>



出席報告

出席委員長: 鈴木雅博

会員数 /	49名	出席規準数 /	48名
出席者数 /	32名	欠席者数 /	16名
出席率 /	66.67%	ビジター /	5名
最終出席率 /	6月26日	71.43% →	83.33%

世界へのプレゼント



K. R. RAVINDRAN  
 PRESIDENT, ROTARY INTERNATIONAL

親愛なるロータリアンの皆さん、私たちはロータリーで、善き行いを目指しています。私たちは人類に偉大なプレゼントを残した人々を尊敬しています。弾圧された人に人間の尊厳を与えたエブラハム・リンカーン。忘れ去られた人々に慈悲の心をささげたマザー・テレサ。虐げられた人々に平和的な変化をもたらしたマハトマ・ガンジー。彼らは、自らが世界へのプレゼントとなって、自らをささげました。

私たちは、これらを手本として刺激を受けることができます。人生において、自分が大切にしている責任をおろそかにせず、どうしたら自らも世界にささげられるだろうか、と。今年度のテーマを考えている時、ヒンズー教を通じて私が学んできた教訓を思い出しました。とりわけ、スダマの物語です。

貧しいスダマは、神の化身として王家に生まれたクリシュナの親友でした。2人の少年は、成長するにつれて少しずつ疎遠になり、クリシュナが軍を率いる名高き王となった一方で、スダマは村でつましい暮らしをしていました。

時はたち、スダマの生活はますます苦しくなり、ついには、子どもに与える食事まで事欠くようになってしまいました。妻は、幼いころに親しくしていたクリシュナに助けを求めよう提案しました。最初は躊躇していたスダマも結局同意しましたが、手ぶらでは申し訳ないと、家族の残りわずかな食糧のお米を布に包んで持っていきました。

宮殿に入ると、スダマはその威容とクリシュナの歓迎ぶりにすっかり圧倒されてしまいました。丁寧に包んできた米さえ粗末に思えて差し出すことができないまま、持った手を後ろに隠していると、クリシュナは「何を持っているのか」と尋ねました。

布を開いて中の米を見たクリシュナは、軽蔑するどころか大喜びで食べ、二人は思いついた話を花を咲かせました。数時間後、変わらぬ友情に感激したスダマは、助けをお願いすることをすっかり忘れてクリシュナの元を去りました。帰り道、スダマは、当初の目的を忘れていたことに気づきました。最後の食糧であったお米もクリシュナと一緒に食べ、なくなっていました。

おなかをすかせた子どもたちが待つ家に帰るのは至極苦痛でした。しかし、家の前に立って彼が目にしたのは、前日出てきた時の小屋ではなく、立派な家でした。そして、きれいな服を着て、十分な食事を済ませた家族が、スダマを待っていました。

クリシュナには、スダマがありつたけの米をプレゼントしてくれたことがわかっていました。そのお返しに、クリシュナは、スダマが必要とするすべてを与えました。この逸話の教訓は、受け手にとって大切なのは、その物質的な価値ではなく、贈り主の心がどれだけ込められているか、ということです。スダマの物語のように、私たちがロータリーを通じてささげることが、いずれは自身への贈り物にもなるのです。私たちに選択肢があります。授けられたものを自分のものだけにとどめるか、またはそれを生かして自らが「世界へのプレゼント」となるか、です。

この機会は二度と訪れません。今年度も一度きりです。この機会を逃さずに生かし、「世界へのプレゼントになろう」をテーマに活動していきましょう。

次週のプログラム

第2240回

7月31日

卓話

担当者	プログラム委員会	例会場	JRホテルクレメント高松
-----	----------	-----	--------------

# 全国RC野球大会

## 「京都洛中クラブ」と対戦

### 壮絶な打撃戦!!

#### 全員野球“見事な引き分け”

7月12日(日)、部員16名・奥様等ご家族応援団8名を含めた総勢24名の参加で大いに盛り上がった我がチームは、憧れの甲子園球場において京都洛中RCクラブと対戦しました。

試合展開は初回3点を先制され、いつも乍の、嫌なスタートとなりましたが、2回表、打撃が大爆発、4番に抜擢された低田選手のクリーンヒットで火がついた打線は、前回大会でランニングホームランを放つなど甲子園男の有友・稲井・松下・伊藤・遠渡・石井の各選手が連打で続き、なんと打者2順、赤いユニホームがグラウンド狭しと縦横無尽に駆け走り、大量12点を挙げ一気に逆転しました。

更に、3回には遠渡・松下等の適時打でダメ押しとも思われる5点を追加、17対6とし、11点の大量リードを奪い、試合の主導権を握りました。

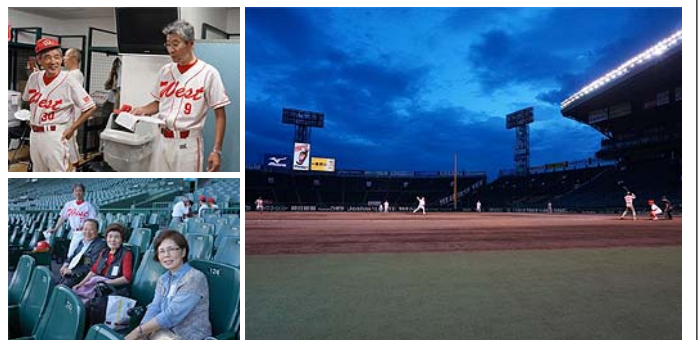
しかし、さすがは会員数90名を超え、クラブ創立35周年を迎え、意気軒昂な京都洛中クラブに対し、我がチームは、3回裏に5点、更には最終4回の時間切れ寸前に6点を奪取され、なんと・なんとまさかの同点、更にツーアウト満塁と攻められ一打逆転サヨナラ負けの大ピンチを迎えました。守備についている選手は勿論、ベンチも応援団も心臓パクパク、正に酸欠状態の有様でしたが、急遽キャッチャーに起用された山崎選手の体を張ったプレイや、甲子園初登板の新人藤田投手が踏ん張り、最後の打者はセカンドゴロ、これを島谷主将が慎重に捕球し、自らセカンドに駆け込みホースアウト、見事な引き分け試合となりました。

チーム結成15年、これまで100試合を超える試合をしてきましたが、間違いなくベストスリーに入る名勝負であったと思います。

また、大会前日に行われた前夜祭におけるお国自慢大会では、うどん県香川のPRも兼ねてのスピーチをした“石井節”が会場を盛り上げました。

応援に足を運んで下さったご家族、そして出場に当たり背中を押してくれた伊賀さん、SAA当時にカンパを募ってくれた鏡原さんら、会員皆さんに心からの感謝を申し上げご報告とさせていただきます。

	一	二	三	四	五	計
高松西	0	12	5	0		17
洛中	3	3	5	6		17



京都洛中ロータリークラブ

<http://kyoto-rakuchu.jp/>